

令和 7 年 2 月 2 6 日

「理工チャレンジ」事業説明会

～男女共同参画主管課・教育委員会・学校教員の皆様へ～

内閣府男女共同参画局推進課

理工チャレンジ事務局

目次

- 1. 概要
- 2. 理工チャレンジ事業一覧
 - 2. 1 STEM Girls Ambassadors派遣事業
 - 2. 2 夏のリコチャレ
 - 2. 3 若手理工系人材による出前授業
 - 2. 4 動画公開セミナー（シンポジウム）
 - 2. 5 調査研究
 - 2. 6 ウェブサイト「理工チャレンジ」
 - 2. 7 理工系女子応援ネットワーク会議

理工チャレンジ（リコチャレ！） ～女子生徒等の理工系への進路選択を促進～

現状

- ・大学（学部）の理工系の学生に占める女性の割合：理学系 28.3 % 工学系 16.7 % （文部科学省「令和6年度学校基本調査」）
- ・研究者の採用に占める女性の割合（自然科学系）：理学系 19.6 % 工学系 16.5 % （文部科学省調べ 令和4年度）

科学技術・学術は持続可能な発展のための基盤であり、**多様な視点や発想**を取り入れていく必要があります。

そのためには女性研究者・技術者がその能力を最大限に発揮できるような環境を整備することが求められます。科学技術系の進路への**興味関心や理解を向上**させるための取組を推進し、次代を担う**女性の科学技術人材**を育成します。

（第5次男女共同参画基本計画より抜粋・加筆）

根拠

第5次男女共同参画基本計画
女性活躍・男女共同参画の重点方針2024
第6期科学技術・イノベーション基本計画
経済財政運営と改革の基本方針2024

：第4分野科学技術・学術における男女共同参画の推進 4.女子学生・生徒の理工系分野の選択促進及び理工系人材の育成
：I企業等における女性活躍の一層の推進 （3）科学技術・学術分野における女性活躍の推進
：第2章 Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策 2. （1）多様で卓越した研究を生み出す環境の再構築
：第2章 社会課題への対応を通じた持続的な経済成長の実現 ～賃上げの定着と戦略的な投資による所得と生産性の向上～
新しい資本主義の加速 6. 幸せを実感できる包摂社会の実現 （1）共生・共助・女性活躍社会づくり （女性活躍）



取組

夏のリコチャレ

- ・夏休み期間中、大学、企業、学術団体等がイベントを実施
- ・内閣府・文科省・経団連がサポート
- ・令和6年度実績 **119団体228イベント**実施（約**6,900名**が参加）

理工系女子応援ネットワーク会議

- ・理工系女子応援ネットワークに登録した団体が出席
- ・相互連携に向けた情報共有や取組方針を検討

STEM Girls Ambassadorsによる理工系女性人材育成

- ・STEM Girls Ambassadorsを派遣し、全国各地で講演等を開催

リコチャレ応援団体

- ・理工チャレンジの趣旨に賛同する大学
- ・企業・学術団体等 **936** 団体（令和7年2月25日現在）

理工系女子応援ネットワーク

リコチャレ応援団体のうち、具体的な支援を行っている団体 **232** 団体（令和7年2月25日現在）

若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業

- ・人口5万人未満の市区町村の自治体や学校へ、企業・大学等の理工系人材を派遣

ウェブサイト 理工チャレンジ

- ・イベント情報
- ・ロールモデル情報
- ・団体からの応援メッセージ



シンポジウム

- ・有識者や実際に活躍する女性研究者・技術者（ロールモデル）による情報発信
- ・IT業界で活躍する女性（ロールモデル）提示等

調査研究

- ・女性生徒等の理工系分野への進路選択支援を目的とした各種支援策の調査研究、事例集作成
- ・女子生徒等の理工系分野への進路選択を阻害するアンコンシャス・バイアスの払拭を目的とする研修用動画制作



STEM Girls Ambassadors



【おすすめポイント！】

- 各地方公共団体や学校が実施するセミナー、シンポジウムでの講演に、**理工系の最前線で活躍するSTEM Girls Ambassadors**を派遣します。
- 講師の謝金・旅費は内閣府が負担**しますので、原則申請者の費用負担はございません。

【申請先】

(URL)
<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0429.html>



STEM GIRLS AMBASSADORS

理工系女子応援大使のご案内

派遣費用は
内閣府が
負担します！



理工系の最前線で活躍するSTEM Girls Ambassadorsが、理工系の魅力をお伝えします。
講演会やイベントへの派遣を希望する学校や地方公共団体はお気軽に御相談ください！

●派遣費用については内閣府が負担します。(謝金・旅費) ●主に女子中高生とその保護者を対象としていますが、小学生や男子生徒、その保護者等の御参加も歓迎します。

問合せ先

内閣府男女共同参画局推進課 理工チャレンジ事務局
03-6257-1181 g.riko-challe@cao.go.jp



STEM Girls Ambassadors 派遣申請フォームはこちら <https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0429.html>

【事業概要】

女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進するため、理工系分野で活躍する多様な女性の姿（ロールモデル）を示すとともに、女子生徒等の理工系進路選択を社会全体で応援する気運醸成を図ることを目的。ロールモデルの提示策を強化すべく、令和4年度に、メッセージ動画を男女共同参画局公式YouTubeにて公開。

【主な活動】

1. 地方公共団体や学校等において開催されるセミナー、シンポジウムでの講演等
2. 広報誌やWebサイト上でのメッセージ発信
3. その他本事業の趣旨に鑑み相応しい活動

Ambassador一覧（令和7年2月25日時点） ※敬称略・五十音順	
阿部 玲子	株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル執行役員兼インド現地法人代表取締役会長
杉本 雛乃	経済産業省
ズナイデン房子	日本マクドナルド株式会社 取締役上席執行役員 CMO
田中 純子	広島大学理事・副学長/ 大学院医系科学研究科特任教授
玉城 絵美	H2L,Inc.CEO、琉球大学工学部教授、東京大学大学院工学系研究科教授
中島 さち子	音楽家、数学研究者、株式会社steAm代表取締役
行木 陽子	中央大学 特任教授、NPO法人日本女性技術者フォーラム 理事長
山崎 直子	宇宙飛行士
渡辺 美代子	日本大学 常務理事、NPO法人ウッドデッキ 代表理事



STEM GIRLS AMBASSADORS

理工系女子応援大使のご案内

理工系の最前線で活躍するSTEM Girls Ambassadorsが、理工系の魅力をお伝えします。講演会やイベントへの派遣を希望する学校や地方公共団体はお気軽に御相談ください！

※派遣費用は内閣府が負担します！

問合せ先 | 内閣府男女共同参画局推進課 理工チャレンジ事務局
03-6257-1181 g.riko-challe@cao.go.jp

STEM Girls Ambassadors 派遣申請フォームはこちら <https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0429.html>

令和6(2024)年度イベント数・参加者概数 (※令和7年2月25日時点)	
令和6(2024)年度イベント(予定)数	17イベント
令和5(2023)年度イベント数・参加者概数 (※令和6年3月31日時点)	
令和5(2023)年度イベント数	18イベント



夏のリコチャレ

【おすすめポイント！】

- 生徒の夏休み期間を活用して、全国各地の企業・大学・学術団体等が理工系の仕事体験や女性技術者との交流イベントを実施！
- 生徒の方々が将来を考える一助に！
- 夏休みの課題としても活用いただけます！
- 地元企業・大学等のイベントについて、積極的な広報にご協力ください！

【昨年度実施イベントはこちらから】

<https://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2024/summer.html>



「夏のリコチャレ2025」は、現在実施団体募集中です。特設サイトは5月下旬に公開予定です。お楽しみに！

RIKOCHALLENGE
SUMMER OF 2025
リコチャレ
内閣府・文部科学省・経団連共催

理工系のお仕事体感しよう！
理工系に進むとどんなお仕事があるの？

この夏、ステキな理工系の未来を探しにいきませんか？



RIKOCHALLENGE SUMMER OF 2025
夏のリコチャレ2025



2025年6月～9月までオンライン・全国各地にて開催！

職場見学・仕事体験・女性技術者や研究者との交流など理工系の仕事や将来に触れられるイベントを開催します。普段は見られない、ものづくりや建設の現場を見たりステキな理工系女子の先輩の話を聞いたり！貴重な機会です！



くわしくは内閣府「理工チャレンジ(リコチャレ)」サイトへ <https://www.gender.go.jp/c-challenge/>

夏のリコチャレ2024 ～理工系のお仕事を体感しよう！～

【事業概要】

- ・主に女子中高生等を対象に、夏休み期間を利用して、企業・大学・学術団体等が実施する理工系女子応援イベントに関する広報事業。
- ・内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会の共催事業。
- ・**職場見学、工場見学、シンポジウム、実験教室、先輩女性社員との交流等**



こども霞が関見学デー「求む！未来の理工系女子！」
(株式会社エスワイシステム・内閣府男女共同参画局)



「女性技術職員と親子で遊ぼう！
夏休み子どもサイエンス2024」
(大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク)



「フジタで“見て、触れて”楽しく学ぼう 建設」
(株式会社フジタ)



「夏休み体験型科学教室2024」
(NTT情報ネットワーク総合研究所)

夏のリコチャレ2024開催実績

119団体228イベント

6,900名以上が参加



若手理工系人材 による出前授業

【おすすめポイント！】

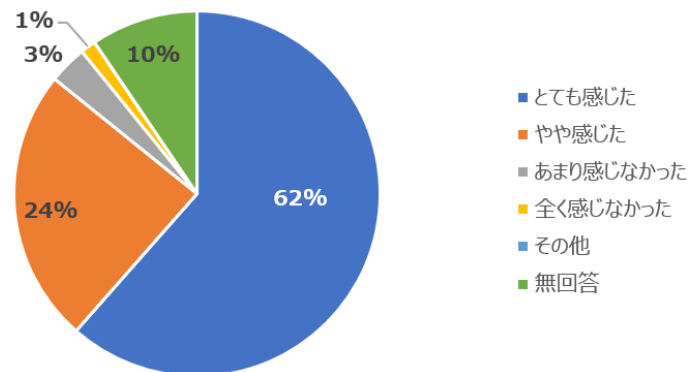
- 人口5万人未満の市区町村を対象に、地元の企業や大学等で活躍する若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業を実施します！
- 内閣府が費用負担しますので、原則各団体の費用負担はございません。
- イベント開催のノウハウが分かるので、今後、団体独自にイベントをする際のモデルケースにもなります。

【近日、実施自治体募集します】

3月上旬を目途に、令和7年度実施自治体を募集します！

参加を希望する団体は、3月31日（月）までに、内閣府男女共同参画局理工チャレンジ事務局あてに、エントリーシートを提出してください！

イベントを通じて、
理工系の魅力を感じた生徒の割合





令和6年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業

●事業の目的

人口5万人未満の市区町村を重点的に対策すべき地域と定め、若手理工系人材による出前授業を実施することで、女子生徒の理系的体験の機会の創出と、地域におけるロールモデルの掘り起こしを目的とする。

●事業概要

- ・実施地域：5地域（人口5万人未満の市区町村から選定）

実施地域	実施日
栃木県那須町	令和6年10月15日
長崎県雲仙市	令和6年11月2日
宮城県東松島市	令和6年11月16日
香川県小豆島町	令和6年12月18日
岡山県新見市	令和7年1月13日

<参考>：令和5年度

実施地域	実施日
佐賀県基山町	令和5年9月9日
福島県喜多方市	令和5年11月4日
長野県阿智村	令和5年12月9日

- ・参加対象：小・中・高校女子生徒（男子生徒も可）、保護者・教員・地域住民等
- ・参加者数：50名程度（地域の教育委員会や学校と連携して募集）
- ・ロールモデル：理工系分野への従事期間が10年以内の若手女性人材（1地域3名）
（当該地域の地元企業・大学・研究機関等で活躍する理工系人材等）
- ・プログラム：ロールモデルの講演や専門分野に応じた実験等の体験（2～3時間程度）
- ・参加者アンケート：出前授業の満足度、理工系進路選択への興味関心度、
理工系進路選択についてのメリット・デメリット等

令和6年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業 実施結果（総括）

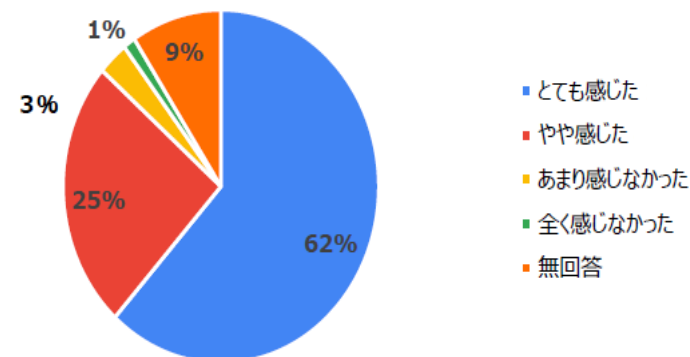
【令和6年度開催実績（総括）】

実施地域：栃木県那須町、長崎県雲仙市、宮城県東松島市、
香川県小豆島町、岡山県新見市

延べ参加者数：292名

（うち、児童・生徒：174名、保護者・教員等：114名）

イベントを通じて理工系の魅力を感じた生徒等の割合：**87%**



【授業の様子】



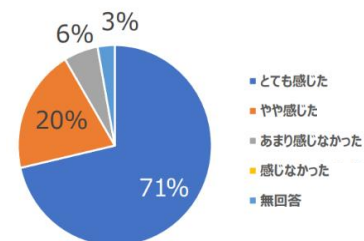


令和6年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業 実施結果（栃木県那須町）

【令和6年度開催実績（栃木県那須町）】

参加者数：小・中学生37名、保護者・教員等12名

イベントを通じて理工系の魅力を感じた生徒の割合：**91%**



【イベント内容】

当日プログラム

13:00 - 13:05 開会のあいさつ

13:10 - 13:50 **マイコンを使ってLet's Try!**

電子工作教室

講師：株式会社 日立産業制御ソリューションズ 福井つぐみ 先生
那須中学校スキー部で全国大会出場経験のある福井先生に、理系進学について、現在のお仕事についてお話しいただくほか、マイコンを使った電子工作を教えてください。科学技術の魅力を一緒に体感しましょう。



13:50 - 14:00 休けい

14:00 - 14:40 **理想のおうちを考えてみよう!**

夢のおうち
づくり教室

講師：日本大学大学院 生産工学研究科建築工学専攻 平野三奈 先生
平野先生は、旧朝日小学校、黒田原中学校出身。算数やものづくりが好きだったことから理系に進学し、公共施設の建築の研究を行っています。平野先生から図面の描き方を学んで、理想のおうちの間取り図作成にチャレンジしてみましょう!



14:40 - 14:50 休けい

14:50 - 15:30 **わたしたちに身近な魚! サケの秘密**

海のいきもの
教室

講師：北海道大学水産科学院 海洋応用生命科学専攻 田島奈緒 先生
旧那須小学校に通っていた田島先生は、小学校時代の夢を叶えるべく理系に進学し、海洋生物の研究を行っています。謎の多いサケの秘密や不思議について楽しく学びましょう!



15:30 - 16:00 授業のまとめ

【授業の様子】



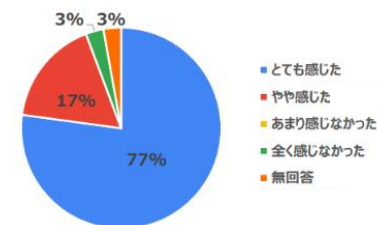


令和6年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業 実施結果（長崎県雲仙市）

【令和6年度開催実績（長崎県雲仙市）】

参加者数：小学生：35名、保護者・教員・一般：23名

イベントを通じて理工系の魅力を感じた児童の割合：**94%**



【イベント内容】

【授業の様子】

当日プログラム

10:00

開会のあいさつ

10:05

自動車の教室

圧力のマジック! ーディーゼルエンジンのしくみー

講師：マツダ株式会社 尾崎珠子 先生（千々石第一小/千々石中卒業!）

自動車メーカーの開発エンジニア・尾崎先生にお仕事の面白さを聞いてみよう! 空気の力で火花が出る!? おどろきの実験もお見せします!



雲仙市出身!

10:55

船の教室

長崎といえば造船業! どうして船は浮くのかな?

講師：株式会社大島造船所 高見佳奈子 先生

鉄でできた船がなぜ浮くのか、ふしぎに思ったことはありませんか? 世界を結ぶ貨物船を設計する高見先生と一緒に、その理由をさぐりましょう。



11:45

化学の教室

身近な化学! 食器用洗剤で膜をつくろう!

講師：長崎大学大学院 工学研究科 総合工学専攻 2年 城下愛梨 先生

シャボン玉はどうしてできるのかな? 大学院で化学を研究している城下先生に聞いてみましょう。ふしぎな形の膜を作る方法も教えます。



12:40

閉会



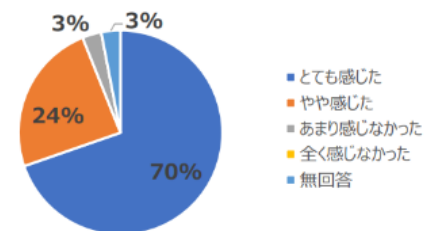


令和6年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業 実施結果（宮城県東松島市）

【令和6年度開催実績（宮城県東松島市）】

参加者数：小・中学生：33名、保護者・一般：30名

イベントを通じて理工系の魅力を感じた生徒等の割合：**93%**



【イベント内容】

当日プログラム

10:00 開会のあいさつ（内閣府、東松島市 渥美市長）

10:10 **理系の道でひらく未来 - 先輩たちの物語**

10:40 休けい／移動

10:50 **チャレンジワークショップ** ← 選べる！

生物教室

DNAをとりだしてみよう！



講師：東北大学大学院
生命化学研究科 修士課程 2年
でうし る い
出牛 瑠衣 先生

プログラミング教室

オリジナルホームページをつくろう！



講師：株式会社イトナブ
BX事業部 ICT支援員
あ べ と も か
阿部 朋佳 先生

化学教室

ナノ粒子を合成しよう！



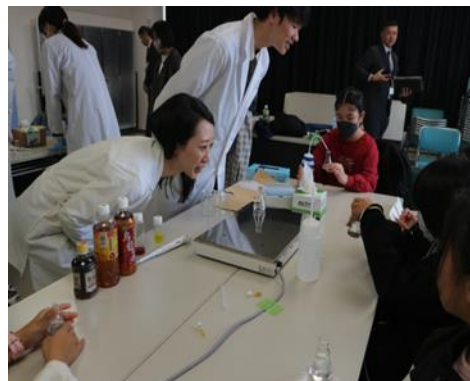
講師：東北大学大学院
工学研究科 助教
わたなべ か な こ
渡部 花奈子 先生

11:35 休けい／移動

11:45 **交流会**

12:15 閉会のあいさつ

【授業の様子】



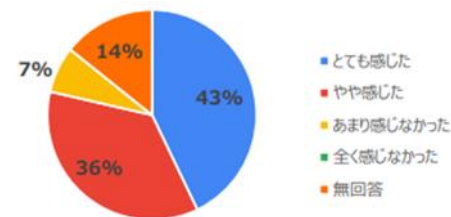


令和6年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業 実施結果（香川県小豆島町）

【令和6年度開催実績（香川県小豆島町）】

参加者数：小・中学生、高校生：36名、保護者・一般：31名

イベントを通じて理工系の魅力を感じた生徒等の割合：**79%**



【イベント内容】

当日プログラム 13:00 開会のあいさつ（小豆島町、内閣府）

13:00-14:10 講演授業

13:10-13:30 小豆島の伝統技術をつなぎたい！
～醸造学を学び、酒造りの世界へ～

発酵 講師：小豆島酒造株式会社 蔵人
池田 七星 先生

発酵はサイエンス！家業を支えるため、理系に進学した進路のお話と、酵母の発酵でつくるお酒の工程をご紹介します。



13:30-13:50 自然災害から農業と生活を守りたい！
～学生時代に見えた土木技術の大切さ～

土木 講師：小豆島町建設課 主任技師
船波 碧 先生

みなさんが利用している道路や排水路の改良工事の設計を行っています。講演では現在の仕事に就くまでの話や高潮対策の原理などをお話します。



13:50-14:10 wantから始まる建築へのチャレンジ
～わくわくし続ける選択を～

建築 講師：島根大学総合理工学部
建築デザイン学科
平野 葵子 先生

ドラマがきっかけで憧れから始まり、建築学を学んでいます。将来は、地域に愛される空間を創りたい！私の建築模型もお見せします！



14:20-15:30 実験

香川大学の先生と一緒に
やってみよう!!

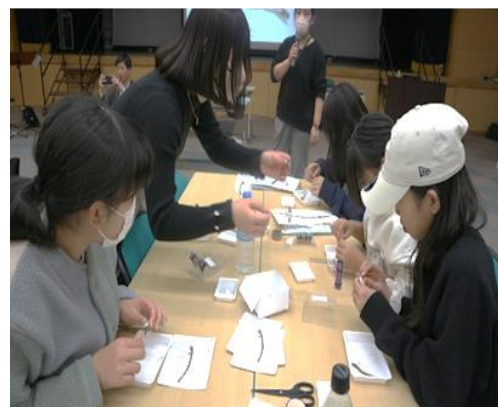
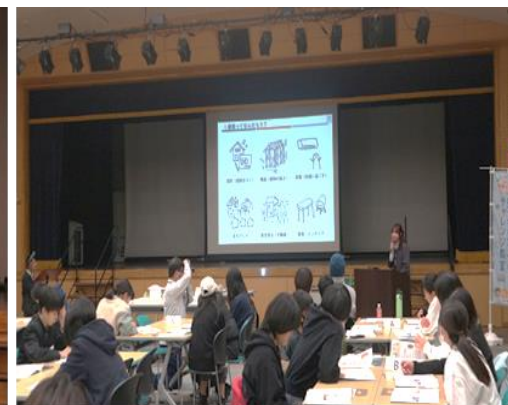


国立大学法人 香川大学
教育学部 生活・総合領域
准教授
吉澤 樹理 先生

手作り顕微鏡で発見！
いりこの体のつくりとは？

顕微鏡の仕組みを楽しく学びながら、顕微鏡作りにチャレンジします！自作顕微鏡を使って、いりこの体を解剖して観察すると驚きと発見がいっぱいです。

【授業の様子】



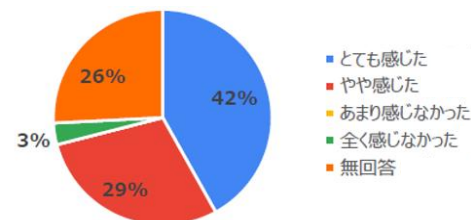


令和6年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業 実施結果（岡山県新見市）

【令和6年度開催実績（岡山県新見市）】

参加者数：小・中学生、高校生：33名、保護者・一般：22名

イベントを通じて理工系の魅力を感じた生徒等の割合：**71%**



【イベント内容】

当日プログラム

13:30

開会のあいさつ (新見市・内閣府)

13:40

電気回路の組み立てにチャレンジ！

講師：新見市内の現場で活躍する希少な女性の電気工事士 **藤原 麻美** 先生

学生：頃の頃は理数系が苦手だったという藤原先生。今では起業して新見市内外で活躍している注目のママさん電気工事士。授業では、電気回路づくりの楽しさを藤原先生から学び、体験します。

14:30

休けい

14:40

プログラミングにチャレンジ！

講師：岡山大学 学術研究院環境生命自然科学学域 助教 **深谷 優梨** 先生

岡山大学の先生と一緒にmicro:bitを使ったプログラミングにチャレンジしましょう！
小中学生のみならずには、プログラミングへの理解と面白さがきっと広がるはず。

15:30

休けい

15:40

新触感のスライムづくりにチャレンジ！

講師：岡山大学 学術研究院環境生命自然科学学域 助教 (特任) **湊 遥香** 先生

私たちの身の回りには、いろいろな特性を持った素材があふれています。新素材の研究をしている岡山大学の先生と一緒に、スライムを使って、やわらかさのコントロールにチャレンジ！

16:30

閉会のことば

【授業の様子】



進路で人生どう変わる？ 理系で広がる私の未来2024 動画公開セミナー



【おすすめポイント！】

- 理工系の様々な分野で活躍する方々による女子生徒等に向けたメッセージ動画を男女共同参画局YouTubeにて発信
- 理系選択の先にどんな未来があるのか、理工系に進んだ先輩方からのメッセージは、生徒の方のみならず、保護者や教員の方にも参考にさせていただきます！
- 一人5～10分程度の動画で、授業の一環や、夏休みの課題としても活用いただけます。
- 令和7年度も準備を進めています！
公開後、改めてご連絡いたしますので、楽しみに！

【動画視聴はこちらから！】

https://www.gender.go.jp/c-challenge/video/seminar_202407.html



基調講演

行木 陽子

中央大学特任教授／
NPO法人日本女性技術者フォーラム理事長

プロフィール

栃木県出身。大学では社会学を専攻し日本IBMに入社後研修を受けてITエンジニアになりました。そんな私が同社で技術理事に就任し、グローバルのメンバーと共に最先端のテクノロジーを活用したDX(デジタル・トランスフォーメーション)分野を牽引。大学では、AI/データサイエンス講座や産学連携のビジネスプロジェクト講座を担当しています。社会人になってから情報工学の修士。大学に移ってから高齢化社会における情報格差の研究を進め博士の学位を取得しました。

理系で広がる
私の未来
2024



講演

砂川 玄志郎

理化学研究所 生命機能科学研究センター
冬眠生物学研究チーム
チームリーダー

プロフィール

1976年福岡生まれ。2001年から小児科医として勤務。冬眠するサルの存在を知り、ヒトを冬眠させれば多くの命が助かることに気づき、2006年から研究者の道へ。大学院と研究員時代を含めて約10年間、哺乳類の冬眠研究を行う。2015年から朝霞再生医療研究開発プロジェクトにて冬眠研究を始める。2022年から生命機能科学研究センター 冬眠生物学研究チームを主宰。冬眠を冬眠させるための研究開発を行っている。

理系で広がる
私の未来
2024



理系で活躍する先輩による経験談発表

木邑 真理子

金沢大学理工学域 助教

プロフィール

2015年、金沢大学理学部卒。同大学理学部研究科に進学し、修士課程および博士課程を修了。専門は宇宙物理学・天文学で、ある日突然明るく輝く天体の研究を行っている。学生時代は主に可視光観測を行っていたが、2020年、理化学研究所の基礎科学研究所に就任してからは、X線観測も行う。2023年、金沢大学にフェリスティック助教として赴任。これまでの研究を活かし、多岐にわたる研究を推進している。

理系で広がる
私の未来
2024



田中 亜実

立命館大学 理工学部電子情報工学科
准教授

プロフィール

立命館大学 立命館大学（スーパーサイエンスプログラム1期生）を卒業。立命館大学理工学部卒業後、同大学大学院で博士前期課程を修了。その後、同大学の大学院（博士後期課程）へ進学。博士（工学）を取得。立命館大学理工学部電子情報工学科の准教授。2022年より立命館大学理工学部電子情報工学科の准教授。自身の研究のほかにエスエムエーを電力に変換して活用するセンシングシステムの構築に関する研究に専事。

理系で広がる
私の未来
2024



武島 侑里

南海電気 公共交通グループ鉄道事業本部
スミタ計画推進部

プロフィール

1996年生まれ。大阪府出身。大阪府立大学工学部都市工学科で、まちづくりを中心に建築や土木を学び、よりまちづくりへの理解を深めるため、同大学の大学院（都市計画研究科）へ進学。都市のカラマを学ぶ。まちづくりに関する研究論文やプロジェクト活動に取り組む。まちづくりと強い関わりがある鉄道会社で、沿線より魅力的にデザインする仕事がいっぱいと南海電気に入社し、建築担当として駅のニューアールなどを担当している。

理系で広がる
私の未来
2024



金子 明香里

BIPROGY株式会社 市場開発本部
データ&AIサービス部 Rinzaサービス室

プロフィール

学生時代、理工学部の表現工学科にてデザイン制作や表現技術について学ぶ。大学卒業後はBIPROGY株式会社に入社し、入社5年目までSEとしてシステム開発を担当。その後、事業開発部データサイエンスチームのマネージャーや分析手法を学び、現在データサイエンティストとしてデータ分析業務に従事。データサイエンティストの教育にも携わり、教材開発や講師を担当するほか、サービスの活用や開発に取り組んでいる。

理系で広がる
私の未来
2024





調査研究等

【おすすめポイント！】

- 令和2年度調査研究では、教員等の指導者の方々へ向けて、無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を払しょくするための啓発資料を作成しました。
- 令和4年度調査研究では、保護者や教員の方々に向けて、アンコンシャス・バイアスへの気づきを促すことを目的とした動画を、男女共同参画局YouTubeチャンネルにて公開しました。
- また、身近で多様なロールモデル事例集を作成予定。現在、完成に向けて準備中です。作成できましたら改めてご連絡します。
- これらの資料・動画・事例集を是非ご活用ください！

【調査研究等の資料はこちらから】

<https://www.gender.go.jp/c-challenge/materials/index.html>



令和2年度

男女共同参画の視点を取り込んだ
理数系教科の授業づくり

～中学校を中心として～



令和4年度



令和2年度調査研究 男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり ～中学校を中心として～

【事業概要】

教員等の指導者の方々へ向けて、

○男女共同参画の視点の必要性

○無意識に持っていた固定概念・考え方や言動への気付き

＜無意識に行っている言動＞

- ・テストの点数の良かった女子生徒に、「女子なのに数学／理科ができて、すごいね」と言葉をかけている
- ・理科の実験授業において、操作は男子、記録は女子、という生徒間の役割分担が自然とできており、それに任せている

○男女共同参画に配慮した理数授業の事例

○教員のアドバイスをきっかけに理数系に進んだ女性の事例

等から構成される、啓発資料「男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり～中学校を中心として～」を作成。



▲じゃんけんをしながら確率を計算する様子



▲授業で生徒が作成したイルミネーションの一部



▲生徒が実際に行った板書発表の内容

⇒ 文部科学省と連携して普及を図り、教員等の指導者の無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の払しょくに取り組む。

※文部科学省から都道府県教育委員会に対し通知を発出し、文科省HPにリンクを掲載。

啓発資料

第3章：H壇のふるまいを振り返ろう

■第3章の目的

この章では、誰もが持っているアンコンシャス・バイアス（無意識に行っている思い込み）に自ら気づき、男女共同参画の視点を意識した授業の実現に向けふるまいや生徒との接し方についてどのように改善と改めたいかを明確にするための活動を紹介する。

なお、本書の第2章「自分を知らう」に描かれていた研修者全員で行ってみたい点と、自身のバイアスに気づくための1つの方法です。

『「数学者」を描いてみてみたい」の解説』

自分が書いた数学者の絵を、以下の観点で振り返ってみよう。

人種	性別	職業・経
髪型	居住地 (どこにいるか)	行動 (何をしているか)

○イギリスとアメリカの学校でこの活動を実施したところ、大多数の生徒が「白人で、眼鏡をかけた、髪を生やした、赤い服を着た男性で、1 + 1 = 2のような簡単な公式が書かれた黒板の前で立っている絵」を描きました。

○近年の研究によると、社会の男女平等が進んでいるにも関わらず、女性を数学者として認識している人は男女とも非常に少ないということが指摘されています。また数学者のみなさん数学者についても同様の研究結果が出ています。こうした状況を改善するには、理工分野における女性のロールモデルを周知し、過去に数学者として認められた女性や価値ある女性活躍の事例を挙げていくことが重要であると考えられています。

振り返ってみてみていかがでしたでしょうか？数学者やその研究者を題材にした、生徒と一緒に振り返ってみると新たな気づきを得ることがあるでしょう。

【キーワード】男性権威/ジェンダー・ステレオタイプ

■指導者教育事例

2020年にオーストラリアのクイーンズランド州で公開された教育研究プログラムに掲載されている活動の中から、本書では数学者に関する以下の3つを紹介しています。

いざいざの活動と他教科にも応用でき、特別に教材が必要なものばかりですので、教育センターや各校校務室で実施する教員向け研修の材料として活用していただければ幸いです。また、教員と生徒が一緒に取り組めるものもありますので、授業の一環として活用いただいても可能です。

No.	活動名	対象者	活動概要
1	ジェンダーバイアスと数学者	教員	✓ 歴史的に作成された生徒のプロフィールを見ながら、その生徒の背景について教員が話し合う。
2	数学者に対する態度	教員・生徒	✓ 生徒に向けたアンケートを実施し、教員が結果を分析する（生徒が教員を分析することも可能である）。
3	授業の観察	教員	✓ 教員が同様の授業を観望し、男女を公平に扱っているかチェックする。

出典：Kempster, H. & Leckie, G. Gender and Mathematics Supplementary Materials, Issues in the Teaching of Mathematics, State of Victoria Department of Education and Training, 2020.

13



▲男女別グループでの実験の様子

令和4年度調査研究 女子生徒の理工系進路選択を阻害する アンコンシャス・バイアスへの気づきを促す啓発動画

【事業概要】

- ・「女子は数学が得意ではない」等のアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）が、女子生徒の理工系進路選択を阻害することがあります。
- ・そうしたアンコンシャス・バイアスへの気づきを促すことを目的とした動画を、男女共同参画局YouTubeチャンネルにて公開しました。
- ・動画は、学校の授業や実験における教員の声掛け、家庭における保護者の反応など、4つの事例から構成されています。

★動画は下記より御覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=j97LxeLB-TQ>

Case1



★数学で高得点を取った女子生徒に教員が掛けた言葉は・・・

Case2



★理科の実験で器具操作と記録の役割分担が指示されるが・・・

Case3



★ガスバーナーの扱いに慣れていない女子生徒への教員の配慮は・・・

Case4



★工学部の大学案内を見て楽しそうに話す女子生徒への母親の反応は・・・



Webサイト「理工チャレンジ」



女子中高生・女子学生の理工系分野への選択

【おすすめポイント！】

- 「理工チャレンジ」に関する様々な情報を発信
- 特に、先輩からのメッセージでは、約300名の理工系分野で活躍する先輩方が「理工系分野に選択した時期・理由」「現在の仕事の魅力や面白さ」を教えてください。具体的なイメージが湧き、ロールモデルも見つかるはずです！
- 気になる先輩に質問することも可能です。ご質問お待ちしております！

【先輩からのメッセージはこちらから】

<https://www.gender.go.jp/c-challenge/senpai/index.html>



女子中高生・女子学生の理工系分野への選択



先輩からのメッセージ

▶ [「先輩からのメッセージ」のトップページに遷移](#)



酒井 希実さん

▶ [建設株式会社](#) 工事部アセットマネジメント部門



2017年に入社し、工事全体の管理やICT関連業務など、現場に携わった仕事をこなす、土木技術者として働き出し二年が経ちました。大学を卒業するまで、土木についての勉強をしたことはありましたが、その分、日々新しい発見があり毎日が勉強で、充実した日々を過ごしています。

理工系分野を選択した時期・理由

短大2年生の時に、合同説明会で聞いた「地固に残る仕事」「地域の為の仕事」という言葉に感銘を受けて入社を決めました。自分の住んでいるところが自然に囲まれていることもあり、自然に携わる仕事がしたいと思ったこと、そしてずっと住んできた地元のために何かしたい！そう感じたことも土木技術者の道に進むきっかけになりました。

現在の仕事（研究）の魅力やおもしろさ

橋を架けたり、道路を作ったり、様々な工種を経験できることが魅力的です。そして、現場は毎日少しずつ完成に近づいていく、そんな日々変わる現場を間近で見られることも、現場に携わる人たちの特徴だと思います。そして、学生の頃に経験した「何かを成し遂げる為に、みんなで頑張る」という行為も経験できます。それも、現場毎に関わる人が違う為、その都度新しい喜びを得ることができます。『誇りある分、達成感がある』建設業界にはこの言葉がピッタリだと思います。

女子中高生・女子学生の皆さんへのメッセージ

『土木』と聞くと、毎日汗を流し、泥まみれになりながら頑張る仕事……そんなイメージをもちたれる方が多いと思います。私もそう思っていました。実際は3次元のデータを作成したり、業者の方と打ち合わせをしたり、対外的な仕事が大半をしめています。安全かつ期限までに工事が完了できるよう様々な仕事をこなしていく、それが建設業です。普段何気なく通っている橋や道路を、実際に作る側になると、ありがたいと思うことが増えました。前に担当していた現場では高速道路の橋脚をつくる工事をしていましたが、その場所を通るたびに「私が関わった場所だ」と達成感を見えます。私達の仕事は、今後も来世も大切にするお仕事です。自分の大好きな地域を守り、支えていける建設業界と一緒にチャレンジしてみませんか？

ウェブサイト「理工チャレンジ」

【事業概要】

リコチャレ応援団体（※）の紹介、イベント等の掲載。そのほか、先輩理工系女性からのメッセージを掲載するとともに、質問も可能。

※リコチャレ応援団体：936団体（令和7年2月25日現在）

団体数内訳（行政機関：56団体、企業：315団体、学術・研究機関等：143団体、大学等：371団体、その他：51団体）

「リコチャレとは? What is Riko-challenge?」

リコチャレイベント情報 event information

先輩からのメッセージ message

「リコチャレ応援団体」「理工系女子必読ネットワーク」の紹介 introduction of support groups

「理工系女子必読ネットワーク」の参加 for university and cooperation

STEM Girls Ambassador (理工系女子の大使) to Riko!

理工系のお仕事体感しよう! 理工系に進むとどんなお仕事があるの?

夏のリコチャレ2024

夏、この夏、STEMを理工系の未来を担いにきませんか?

▶ イベント情報ページに戻る ▶ トップページに戻る

概要

職場見学・仕事体験、女性技術者や研究者との交流など理工系の仕事や将来に
触れられるイベントを開催します。
興味が持たない、ものづくりや建設の現場を見たり
STEM系理工系女子の先輩の話を聞いたり! 貴重な機会です!

カレンダーから探す ▶ 開催地域から探す ▶ 対象者から探す

イベント一覧 (カレンダーから探す)

カレンダーから探す カレンダーの日付をクリックすると、イベントの詳細をご覧になれます。

2024年7月

日	月	火	水	木	金	土
6月のイベント情報						
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

6月

2024年8月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

9月以降のイベント情報

開催・女性とつながりやすい 女性限定 女性限定 (保護者等、関係者に限定、女性とつながりやすい)

「リコチャレ応援団体」「理工系女子応援ネットワーク」の紹介

▶ 団体個別一瞥に届く ▶ 企業一瞥に届く

旭建設株式会社

宮城県日南市向江町1丁目200番地

▶ 旭建設株式会社

組織概要

「便利になった」「近くなった」「安心して暮らせる」「ありがとう」
ただその言葉をもたらすだけでいい。暮らせる仕事、四方よし「地域よし、発注者よし、企業よし、未来もよし」を目指して、
昭和34年以来築き上げた経験を活かし、「土木の礎」を追求しています。
「地域よし」として地域に密着したボランティア活動（地域貢献活動）を、「発注者よし」として高品質の工事を完了させ、「企業よし」として社員の人材向上を目指し、「未来もよし」として未来を担う子供たちに気持ちの心を育んでいます。
当社は土木工事の施工管理を主な仕事としており、建設計画・土木出身の技術者だけでなく、様々な学科の人材が活躍しています。
そして「高」に考えるの精神で、危険ゼロを目指し、安全と健康の確保を最優先としながら業務を行い、挑戦し続ける会社であり続けます。

旭建設株式会社

宮城県日南市向江町1丁目200番地

旭建設株式会社

「リコチャレとは? What is Riko-challenge?」

リコチャレイベント情報 event information

先輩からのメッセージ message

「リコチャレ応援団体」「理工系女子必読ネットワーク」の紹介 introduction of support groups

「理工系女子必読ネットワーク」の参加 for university and cooperation

STEM Girls Ambassador (理工系女子の大使) to Riko!

先輩からのメッセージ

酒井 希実さん

▶ 旭建設株式会社 工事部アセットマネジメント部門

2017年に入社し、工事全体の管理やICT関連業務など、現場に携わった仕事をこなす。土木技術士として働き出した二年が経ちました。大学を卒業するまで、土木についての勉強をしたことはなかったのですが、その分、日々新しい発見があり毎日が勉強で、充実した日々を送っています。

理工系分野を選択した時期・理由

短大2年生の時に、合同説明会で聞いた「地固に築る仕事」「地域の為の仕事」という言葉に感銘を受けて入社を決めました。自分の住んでいるところが自然に囲まれていることもあり、自然に携わる仕事がしたいと思ったこと、そしてずっと住んできた地元のために何かしたい! そう感じたことも土木技術者の道に進むきっかけになりました。

現在の仕事 (研究) の魅力やおもしろさ

職を築けたり、道路を作ったり、様々な工種を経験できることが魅力的です。そして、現場は毎日少しずつ完成に近づいていく、そんな日々変わる現場を毎日見られることも、現場に携わる人たちの特徴だと思います。
そして、学生の頃に経験した「何かを成し遂げる為に、みんなで頑張る」という行為も経験できます。それも、現場毎に携わる人が違う為、その経験新しい喜びを得ることができます。
「苦労した分、達成感がある」建設業界にはこの言葉がピッタリだと思います。

女子中高生・女子学生の皆さんへのメッセージ

「土木」と聞くと、毎日汗を流し、泥まみれになりながら頑張る仕事...そんなイメージを抱かれる方が多いと思います。私もそう思っていました。実際は3次元のデータを作成したり、業者の方と打ち合わせをしたり、対外的な仕事が大半を占めています。安全かつ期限内に工事が完了できるように様々な仕事をこなしていく、それが建設業です。
普段何気なく通っている街や道路を、実際に作る側になってみると、ありがたいなと思うことが増えました。前に担当していた現場では高層道路の基礎をつくる工事をしていたのですが、その場所を通るたびに「私が関わった場所だ」と達成感を感じます。私達の仕事は、今も未来も大切にするお仕事です。自分の大好きな地域を守り、支えていける建設業界と一緒にチャレンジしたいと思いませんか?



理工系女子応援ネットワーク会議

【おすすめポイント！】

- 「夏の理工チャレンジ」の振り返りとして、毎年10月前後に開催。先進的な取り組みをした団体による事例発表やグループディスカッションを実施。
- グループディスカッションで、各企業・大学等が自治体・学校の方に期待していることについて、生の声が聴ける。
- 会議後は、希望者間で、連絡先の共有が可能。横のつながりが生まれます。

【理工系女子応援ネットワーク会議の資料はこちらから】

<https://www.gender.go.jp/c-challenge/dantai.html>



第8回 理工系女子応援ネットワーク会議 開催報告



1 開催概要

内閣府は令和6年10月23日（水）に「第8回 理工系女子応援ネットワーク会議」を開催しました。オンラインで開催し、全国から110団体・145名にご出席いただきました。

2 理工系女性人材の育成に係る取組説明、夏のリコチャレ2024報告

内閣府・文部科学省より、科学技術・学術分野における現状と課題、理工系女性人材の育成のため取り組んでいる施策について説明しました。その後、「夏のリコチャレ2024」イベント実施団体へのアンケート結果を踏まえて、今年度の振り返りを行いました。「夏のリコチャレ2024」では、119団体により、228のイベントが行われ、約6,900名以上の方が参加しました。

3 夏のリコチャレ取組事例発表

<地方公共団体の事例>

和歌山県庁より発表いただきました。和歌山県庁は、県内の企業・大学と協力し、見学バスツアーを企画・実施されました。今年で2回目の取組となるバスツアーの内容を御紹介いただき、地方自治体と企業・大学等が連携して行う産学官連携イベントの実例を示していただきました。また、バスツアーでご活用いただいた、STEM Girls Ambassadors事業の紹介もしていただきました。



<大学の事例>

大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク（以下、「大阪大学」といいます。）より発表いただきました。大阪大学は、複数の大学や高等専門学校と連携し、リモートと実地のハイブリッド開催で実施するとともに、参加申し込み数が、340件を超えるなど、多くの参加者様の確保に成功しておられます。実施したプログラムの構成や、保護者への働きかけの重要性について御紹介いただきました。



<企業の事例>

株式会社フジタ（以下、「フジタ」といいます。）より発表いただきました。フジタでは、今年で8年目となる経験を踏まえ、イベントの実施に当たり、工夫していることを御紹介いただきました。早い段階でプログラムを決定し、チラシに反映させること、参加者の年齢層が幅広い場合はグループ分けを行うこと、体験のみでなく、参加者が将来を考える時間を設けること等、具体的な工夫点を御紹介いただきました。



4 グループディスカッション

本会議には、夏のリコチャレや独自の取組によりイベントを実施いただいている団体、イベントの実施を検討している団体等、様々な団体に御参加いただきました。グループディスカッションでは、イベントを実施した団体が工夫点やノウハウを発表し、イベントの実施を検討している団体からは積極的な質問がなされるなど、参加者の間で活発な意見交換がなされました。

理工系女子応援ネットワーク会議

【事業概要】

- ・理工系女子応援ネットワークに登録した団体を主な対象として開催。
取組に関心のあるリコチャレ応援団体と、自治体も参加
- ・令和6年度は10月23日にオンラインで開催 110団体・145名が出席。
- ・事例紹介、情報交換、団体間ネットワーキング等、今後に向けた連携強化を行う

【令和6年度開催内容】

1. 取組事例発表（地方公共団体の事例）：和歌山県庁

- ・地方自治体と企業・大学等が連携して行う産学官連携イベントの実例について
- ・STEM Girls Ambassadors 事業の紹介について 等

2. 取組事例発表（大学の事例）：大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク

- ・リモートと現地参加のハイブリッド開催におけるノウハウ共有
- ・参加者確保の工夫、実施したプログラム構成、保護者への働きかけの重要性について 等

3. 取組事例発表（企業の事例）：株式会社フジタ

- ・イベントの実施に当たり、工夫した点について 等
(早い段階でプログラムを決定し、チラシに反映すること、参加者の年齢層が幅広い場合はグループ分けを行うこと、体験のみでなく、参加者が将来を考える時間を設けること等)

4. グループディスカッション

- ・イベント実施済みの団体からイベントや集客の工夫点の情報共有
- ・イベント実施に関する疑問点の質問確認、意見交換 等

